

整理番号	27001
評価対象年度	令和4年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和3年12月6日
事業担当課	地域保健課

《基本情報》

事務事業名	遠隔診療試行事業(診療所事業特別会計)		<input checked="" type="checkbox"/> 新規
			<input type="checkbox"/> 拡大
基本施策	F9 安心できる医療環境の充実を図ります		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	市民が	安心して適切な医療を受けられている。	
個別施策	F9-2 地域医療提供体制の充実を図ります		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	医療提供体制が	適切に整備されている。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	池島は人口減少が続いており、診療所の患者数も減少しているが、離島であり、市民が居住している間は、医療提供体制の確保が必要である。 また、現在の池島診療所の医師は高齢であり、後任医師の確保が必要であるが、離島診療所であることなどから、確保は困難となることが想定される。		
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	住民が安心して暮らせるよう、必要なときに医療を受けられる医療提供体制の確保を図る。		
課題(どういことをする必要があるのでか)	医療提供体制の確保のために、医師確保の手法(採用、応援医派遣、業務委託等)の検討のほか、診療日数の短縮、診療方式の変更など、様々な手法の検討が必要である。		
上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	有	<input checked="" type="radio"/> 無	※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	有	<input checked="" type="radio"/> 無	※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規、拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

<p>事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業 期間、総事業費、事業 費内訳等記載)</p>	<p>様々な手法の検討の一つとして、遠隔診療の可能性を検証する。 遠隔診療によって、次のようなメリットが想定される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 天候に左右されずに診療が可能になる。(欠航による医療従事者の不在など) ・ 医師確保の困難性が低下する。(離島への通勤負担の軽減など) ・ 院内感染リスクが低減される。 など <p>1 診療日 基本的には土曜日に時間を限定して遠隔診療を行う。 (月曜日から金曜日は通常どおりの診療を行う。)</p> <p>2 診療体制 医師は本土から遠隔診療を行う。 患者は診療所に来所し、診療所内の設備で遠隔診療を受診する。 診療所には看護師が従事し、診療行為を補助する。</p> <p>3 本土の医師 神浦診療所の医師(想定)。 (理由)池島診療所での代診の経験があり、神浦港のすぐそばに診療所がある ことから、島民に馴染みがある医師であり、他の病院等の医師よりも比較 的に安心して受診 できることが想定される。</p> <p>4 臨時的対応 天候不良(欠航)等によって医師が通勤できないなどの場合、臨時的対応として、 医師の本土の住宅等から遠隔診療を行う。</p> <p>5 検証 遠隔診療に対する住民の意識や実効性を把握するために受診者にアンケートを実施 する。 また、遠隔診療であることで受診をしない方等を把握するため、自治会を通して住民 に対してアンケートを実施する。</p> <p>6 事業期間 令和4年度に試行及び検証を行い、令和5年度からの本格実施の検討を行う。</p> <p>7 事業費 総事業費 5,763千円 【内訳】(1) 機器の整備 1,998千円 (4Kカメラ、マイク・スピーカー、モニター、その他構築費等) (2) ネットワーク初期費用(工事費等) 105千円 (3) ネットワーク利用料(年額) 492千円 (4) 対応医師謝礼 3,168千円</p>
--	--

業務量の増減							
市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)		<input checked="" type="checkbox"/> 情報共有 <input checked="" type="checkbox"/> 参画 <input checked="" type="checkbox"/> 協働					
		民間の神浦診療所医師との協働で行い、試行の事業に住民も参画する。当事業の実施に当たっては住民に情報共有を行う。					
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)					
予算額		金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源
	当年度	5,763					5,763
	総額	5,763					5,763
	財源名称						
成果(活動)指標	指標(単位)	遠隔診療の延べ受診者数					
	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	目標値	80人					
	成果指標及び目標値の説明	試行の検証を行うために一定の受診者数が必要であるため、遠隔診療の延べ受診者数を指標とする。 池島診療所の年間受診者数の約1割の受診を目標とする。					

評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input checked="" type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
<p>現在、池島診療所の医師は高齢であり、適切な医療提供体制を維持するため、後任医師の確保が必要であるが、離島であることなどから、後任医師の確保が困難であることが想定される。</p> <p>後任医師の確保にあたっては、応援医派遣、業務委託等、様々な手法の検討を行う必要があるが、その検討の一つとして、遠隔診療を試行的に実施し、検証を行うものである。</p> <p>池島における適切な医療提供体制の整備につながることから、事業の実施は適当である。</p> <p>ただし、事業実施に対する意見は次のとおり。</p>	
【事業実施に対する意見】 今後の医療提供体制の検討にあたっては、試行をもとに効果を検証するとともに、庁内における池島の在り方検討及び他都市の状況を踏まえること。	